

# 何気ない投稿から個人情報がわかることも……

子どもたちはよくSNSなどのサービスで、その時感じたことをつぶやいたり、自分の日常生活の様子を撮影した写真や動画を投稿したりしています。しかしそうした何気ない投稿から個人情報がわかってしまうケースもあるので、注意が必要です。

## どんな投稿から個人情報がわかることがあるのか

自分では個人情報を載せているつもりがなくても、見た人から個人情報を特定されてしまう可能性のある投稿の例を紹介します。

- ・家の近所の風景の写真や店の写真から、住んでいる地域がわかる

- ・家の中で撮影した写真や動画に写り込んだ宅配物の伝票から住所がわかる、賞状から名前がわかる

 **A子**  
@xxxxxx

近所の散歩コース♪



2日前

 **B男**  
@xxxxxx


最近家の近くにできた！



11:23 · 2022年4月2日




- ・学校行事の話題から、学校名がわかる

 **C男** @xxxxxx

明日の〇〇祭楽しみすぎる

21:06 · 2021年10月22日


- ・電車の遅延に関するつぶやきから、最寄り駅がわかる

 **D子** @xxxxxx

最悪、駅いたら〇〇線25分遅れだった……

8:19 · 2022年4月18日

個人情報を特定されると、自分になりすまされて不適切な投稿をされたり、ストーリー被害にあったりすることがあります。また、もし不適切な投稿をしてしまった場合、問題の投稿とあわせて個人情報を拡散される可能性もあります。



プロフィールなどに詳細な個人情報は載せないことはもちろん、投稿内にも自分や友だちの個人につながる情報が含まれていないか必ず確認するよう、子どもたちに指導していく必要があります。